

## 平成24年2月分 高知県の電力需要について

### 需要の概要

平成24年2月の販売電力量は、4億6百万kWh時、対前年比98.2%となった。

### 需要実績

		高 知 県				全 社 計			
		当 月		累 計		当 月		累 計	
		電力量	前年比	電力量	前年比	電力量	前年比	電力量	前年比
特定規模需要 以外の需要	電 灯	179	96.2	1,677	95.8	982	96.4	8,842	95.4
	電 力	37	95.1	354	94.5	164	95.0	1,658	93.7
	計	216	96.0	2,031	95.6	1,146	96.2	10,500	95.2
特定規模需要 (自由化対象)	業務用電力	97	107.4	1,103	96.6	531	107.1	5,843	96.7
	産業用電力	93	94.5	1,077	94.6	828	102.4	9,623	100.4
	(再掲)大口電力	( 62)	(90.7)	( 715)	(92.3)	( 650)	(101.7)	( 7,556)	(100.7)
	特定規模計	190	100.7	2,180	95.6	1,359	104.2	15,466	98.9
販売電力量 計		406	98.2	4,211	95.6	2,505	100.4	25,966	97.4

### 大口電力の産業別内訳

	当 月		累 計	
	電力量	前年比	電力量	前年比
機 械	25.4	88.5	292.6	85.4
化 学	9.9	92.6	111.0	100.2
紙・パルプ	8.9	82.5	112.2	91.4
鉱 業	3.3	99.0	34.6	98.6
織 維	0.9	63.0	14.0	92.0
鉄 鋼	3.3	102.2	35.9	112.1
その他	9.8	101.5	114.4	98.5
計	61.5	90.7	714.7	92.3

### 【需要の内訳】

家庭用などの「電灯」は、前年に比べ2月の気温は低めに推移したものの、1月中、下旬の気温が高めであったことや、東日本大震災以降の節電意識の高まりなどから、対前年比96.2%となった。

電灯等の低圧需要の2月分検針期間は、1月の検針日～2月の検針日の前日までの1か月間であるため、1月における気温の影響の一部は、2月分に反映される。

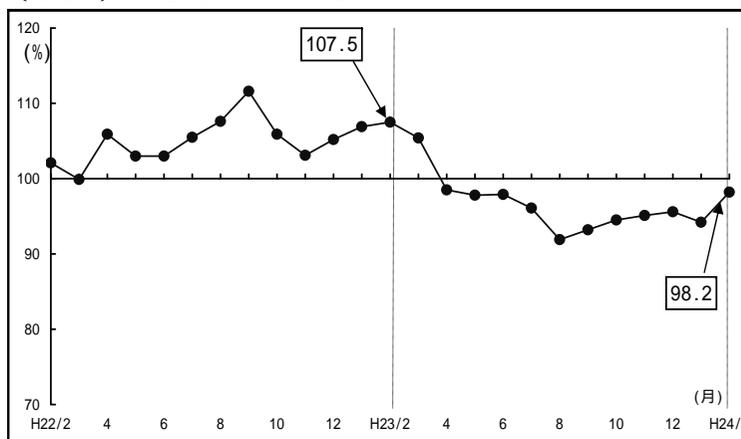
事務所ビル・大型商店などの「業務用」については、2月の気温が前年に比べ低めに推移したことによる暖房需要の増などから、対前年比107.4%となった。

産業用の「大口電力」は、販売電力量のウェイトの高い、機械、化学、紙・パルプなどで前年を下回ったことから、対前年比90.7%となった。

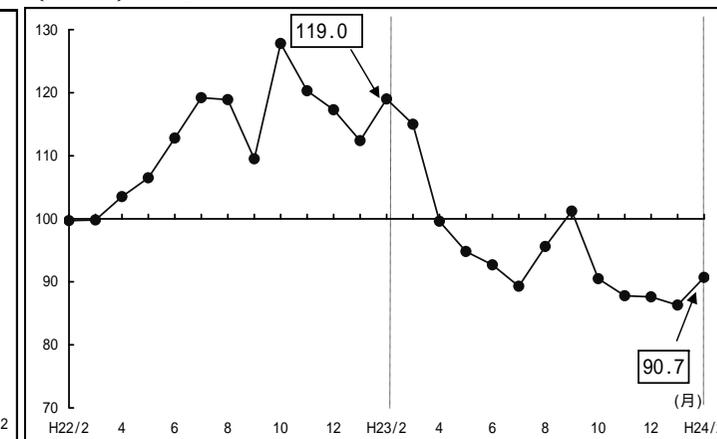
### 【参 考】

- 販売電力量は、平成23年4月以降、対前年比11ヵ月連続でマイナス(参考1)
- 大口電力は、平成23年10月以降、対前年比5ヵ月連続でマイナス(参考2)

(参考1) 販売電力量の前年比の推移



(参考2) 大口電力の前年比の推移



(参考3) 高知市内の平均気温

	1 月				2 月			
	上旬	中旬	下旬	平均	上旬	中旬	下旬	平均
実績	6.2	7.3	5.6	6.3	4.6	6.1	9.2	6.6
平年差	0.5	0.8	0.2	0.0	1.8	1.7	0.8	0.9
前年差	1.2	3.7	1.4	2.0	3.3	0.8	3.6	2.3